

第 10 回三依杯雪合戦 実施報告書

三依杯雪合戦実行委員会
委員長 平出清一
NPO 法人宇都宮まちづくり市民工房
理事長 陣内雄次

目的：雪を利用したイベント「雪合戦」を通して、冬の三依地区に多数の親子が集まり、地域に活気をもたらすことを目的とする。また、雪合戦の実施を通して、地元上三依の皆様、野岩鉄道株式会社の皆様との交流を深めていく。

日時：2018年2月11日（日） 10：00～14：40

場所：上三依公民館前広場

主催：三依杯雪合戦実行委員会／NPO 法人宇都宮まちづくり市民工房

共催：野岩鉄道株式会社／会津・野岩利用促進協議会／野岩鉄道利用促進協議会／
三依地区体育協会／上三依自治会

I. 準備

2月6日（火）会津若松市に機材借用

2月10日（土）8：30 宇都宮発 12：30～設営開始

例年-15℃を越える日は5日ほど、という上三依地区だが、この冬は既に15日超と非常に厳しい寒さが続き、公民館では台所の水道が凍結で使えないという初めての事態になった。会場の積雪量は十分で大会実施には申し分のない状況であったが、一方で除雪作業が大変で、上三依自治会には大会前々日の9日（金）から会場周辺の除雪をしていただくことになった。

前日10日の設営準備には、宇都宮からプロジェクトメンバー4名、ボランティア2名、TBC学院ボランティア4名が参加、さらに参加チームから「仙台☆ときめきメモリアルズ」が前泊してお手伝いをしていただいた。地元からも地域おこし協力隊1名、上三依自治会から3名がご協力下さり、14時半には予定の作業を終えることができた。その後、恒例の



ふるまい用のすいとん 200 食分の調理を公民館で行なった。

II. 当日の運営 2月11日(日)

心配された夜間の降雪もほとんどなく、テントの設営(大会本部用と休憩用で合わせて2張り)、会場の線引き、本部の音響設置や受付準備、雪玉づくり、など各人がそれぞれの持ち場で作業を行い、無事参加者を迎えることができた。

予定通り 10 時に開会式をスタート、優勝トロフィー返還、主催者・共催者の挨拶の後、デモンストレーションを行って試合方法を説明した。

その後、10時40分から予選リーグを開始した。一般の部は12チームが3ブロックに分かれて総当たり計18試合を戦い、子どもの部は1チームのみの参加だったので、3試合を一般の部と戦うこととなった。時折突風が吹くこともあったが、概ね天気恵まれ、雪玉づくり班の大活躍もあって順調に大会を進めることができた。お昼時にはココアとすいとんがふる舞われ、試合の合間に食事を楽しんでいただいた。13時に予選が全て終了し、各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進出した。13時15分にトーナメントの抽選を行い13時半から14時まで計5試合(3位決定戦はなし)を行なって優勝チームを決めた。決勝の5試合は全て緊迫した接戦であった。特に準決勝第一試合は4-4の対スコアののちペナルティスロー(PT)での決着となったが、PTも6人が投げ終えた時点で3-3の同点でサドンデスに突入、2人目で勝負がつくという決勝トーナメントにふさわしい見ごたえのある試合であった。





全試合終了後、参加者の皆様のご協力のもと機材を撤収し、14時30分から閉会式、表彰式を執り行い、無事大会を終えることができた。

2月19日（月） 会津若松市に機材返却

Ⅲ. 参加者ならびに参加チーム

スタッフ+ボランティア+地域の方々、そして参加 13 チーム
合計 約 120 名



参加チーム

<一般の部>（順不同）

- ・ TRAIN TRAIN ・ TBC 学院留学生チーム ・ TBC 学院公務員 A チーム
- ・ TBC 学院公務員・法律 ・ 日光市役所雪合戦同好会 ・ Team GSO&M
- ・ 「4 番エース栗林」 ・ 埼玉県人会 ・ チーム三依部屋
- ・ ヤオリン A チーム ・ 仙台☆ときめきメモリアルズ
- ・ 日光市社会福祉協議会栗山支所とその仲間達

<子どもの部>

- ・ ヤオリン B チーム

Ⅳ. 成績

<一般の部>

- ★優勝 ： 4 番エース栗林
- ★準優勝： TBC 学院留学生チーム
- ★3 位 ： 日光市役所雪合戦同好会 / TBC 学院公務員・法律チーム



特定非営利活動法人
宇都宮まちづくり市民工房

<子どもの部>

★優勝：ヤオリン B チーム

<野岩鉄道株式会社特別賞>

★ヤオリン B チーム



V. ご協力いただいた皆様（敬称略）

★機材貸し出し・運営アドバイス

- ・会津総合運動公園冬まつり
- ・一般財団法人会津若松市公園緑地協会
- ・会津若松市北会津公民館

★共催

- ・野岩鉄道株式会社
- ・会津・野岩利用促進協議会
- ・三依地区体育協会
- ・野岩鉄道利用促進協議会
- ・上三依自治会

★ボランティア等協力団体

- ・学校法人 TBC 学院 前泊も含めて約 40 名がボランティアとして協力下さった。
- ・上三依地区の皆様
- ・三依地区地域おこし協力隊

★運営資金寄付（順不同、敬称略、15 団体・個人）：88,000 円

- ・とちぎコープ生活協同組合
- ・ゆたか幼稚園
- ・小林崇信
- ・佐々木 秋
- ・増渕敏夫
- ・土崎雄祐
- ・小林秀明
- ・増田順子
- ・齋藤知式
- ・藤田宣昭
- ・松井淳一
- ・鈴木里恋
- ・吉澤啓子
- ・上三依自治会
- ・仙台☆ときめきメモリアルズ（庄子日奈子、工藤竜澄、二宮英樹、小石川真実、渡邊 怜、渡辺大晃、渡邊美和、佐々木 秋）

★特別賞及び副賞ご提供

- ・特別賞（野岩鉄道株式会社）：1 チームに贈呈
- ・副賞 精米 18 k g（三依杯実行委員会 委員長 平出清一）

- ・参加賞 精米 2kg (三依杯雪合戦実行委員会 委員長 平出清一)
- フルグラ (カルビー株式会社 48袋)
- シャーペン (野岩鉄道株式会社)

VI. 収支報告

<収入の部>

寄付	88,000 円
参加費	24,000 円
合計	112,000 円 (昨年收入 97,000 円)

<支出の部> 2017年2月28日現在

旅費交通費	24,955 円	会津若松市機材借用+・返却の交通費、軽油代
消耗品費	10,300 円	文房具代、食材他
通信費	1,294 円	申し込み用紙及び大会要項郵送費
委託費保険費	33,480 円	仮設トイレ 2 棟、保険代
印刷費	1,000 円	資料
会議費他	31,245 円	公民館宿泊費、振る舞い用食材費、プロパンガス代
合計	102,274 円	(昨年支出 106,156 円)

収支差額 9,726 円

VII. 次回に向けて

<全般>

この時期の屋外でのイベントは天候に左右されるのが致し方ないことだが、今年は会場の雪が豊富である一方、路上に積雪がほとんどなく、会場のコンディションは大会実施に最適であった。また、前日当日ともに穏やかな天気だったおかげで、設営準備、当日の運営ともに順調に進行することができ、参加チーム数も、昨年の 9 チームから 13 チーム（一般の部 12、子どもの部 1）と増えて、10 回目の記念にふさわしい大会となった。

ただ、会場周辺の積雪量が多く、上三依自治会には前々日からの除雪作業をお願いすることとなり、多大なご苦勞をおかけしてしまった。

<資金>

15 団体・個人から計 88,000 円（前回 18 団体・個人 90,000 円）のご寄付をいただいた。毎回ご寄付を下さる方も多く、大会を継続実施する上で非常に心強いものがある。また今年には参加チームが多く、参加費収入が増えた。支出の面では、機材借用・返却時の一般道の利用、簡易トイレを 2 棟に削減などの削減に努めたこともあって、10 年目で始めて黒字決算とすることができた。

<担い手>

今回も、TBC 学院の教員ならびに学生の方々には、前泊しての設営準備から当日の雪玉づくり等多大なるご協力をいただき、大会のスムーズな進行に大きく貢献して下さいました。また、参加チームの方々と同じく前泊して準備を手伝って下さったのも、大変ありがたかった。大会終了後の機材撤収を参加者がお手伝いしてくれるのも恒例となり、たくさんの方々に支えられて大会を実施していることを実感することができた。

謝辞

第 3 回大会以降、共催をいただいている上三依自治会ならびに三依体育協会、野岩鉄道株式会社、野岩鉄道利用促進協議会、会津・野岩利用促進協議会の皆様のご協力は、大会を継続する上で不可欠なものです。今回の大会においても多大なご尽力をいただき、この場を借りて深く御礼申し上げます。

上三依自治会会長ご夫妻には、当日の運営はもちろんのこと、事前の会場周辺の雪かきや地域のへの広報、振る舞い用すいとんの食材調達と調理、そして後片付けに至るまでお世話になり、心から感謝を申し上げます。

野岩鉄道株式会社には、毎年特別賞をご提供いただいております。今回も一般の部、子ども部各 1 チームを表彰下さり、また参加者として大会を盛り上げていただき、ありがとうございました。

地域おこし協力隊には、1 月の打ち合わせ、ネットを使った広報と報告、設営準備と当日の運営にご協力いただきました。

第 4 回大会から続けて運営に参加していただいている TBC 学院の皆様にも、今年も多大なご協力を賜りました。先日の準備、当日の雪玉づくり、そしてチームとして大会を盛り上げて下さり、ありがとうございました。

15 団体・個人の皆様から貴重なご寄付をいただき、大会を実施することができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

また、毎回快く機材をお貸し下さる一般財団法人会津若松市公園緑地協会、会津若松市北会津公民館両団体に感謝を申し上げます。

「ヒト」「カネ」は毎年課題として挙がってくるものですが、地域の皆様はじめ多くの方々のご協力のもと、10 回を数えることができました。今後の大会運営にも引き続き皆様のご理解ご協力を賜わりたく、宜しくお願い申し上げます。

試合結果 一般の部 予選

第1ブロック

	日光市役所 雪合戦同好会	Team GSO&M	ヤオリン Aチーム	TBC 学院 公務員・法律
日光市役所 雪合戦同好会		5-3	5-2	3-5
Team GSO&M	3-5		4-5	4-4
ヤオリン Aチーム	2-5	5-4		4-4
TBC 学院 公務員・法律	5-3	4-4	4-4	

第2ブロック

	4番エース 栗林	TBC 学院 公務員 A チーム	チーム 三依部室	TRAIN・ TRAIN
4番エース 栗林		2-5	4-2	5-1
TBC 学院 公務員 A チーム	5-2		3-5	2-5
チーム 三依部室	2-4	5-3		2-5
TRAIN・ TRAIN	1-5	5-2	5-2	

第3ブロック

	日光市社会福祉 協議会栗山支所	仙台☆ときめき メモリアルズ	埼玉県人会	TBC 学院 留学生チーム
日光市社会福祉 協議会栗山支所		1-5	2-5	4-3
仙台☆ときめき メモリアルズ	5-1		5-3	1-5
埼玉県人会	5-2	3-5		3-5
TBC 学院 留学生チーム	3-4	5-1	5-3	

試合結果 子どもの部

	チーム三依部室	埼玉県人会	仙台☆ときめき メモリアルズ
ヤオリンBチーム	5-3	0-5	4-3

試合結果 一般の部 決勝トーナメント

